

製品名: Keap1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12977**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	KEAP1
別名	KEAP1; INRF2; KIAA0132; KLHL19; Kelch-like ECH-associated protein 1; Cytosolic inhibitor of Nrf2; INrf2; Kelch-like protein 19
遺伝子 ID	9817.0
SwissProt ID	Q14145
免疫原	抗血清はヒト KEAP1 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 411-460

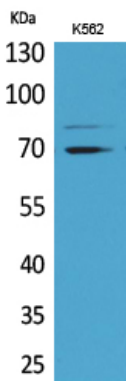
背景

この遺伝子は、KELCH-1 類似ドメインと BTB/POZ ドメインを含むタンパク質をコードしています。Kelch 類似 ECH 関連タンパク質 1 は、NF-E2 関連因子 2 と酸化還元感受性に相互作用し、細胞質内でのタンパク質の解離に続いて NF-E2 関連因子 2 が核へ輸送されます。この相互作用の結果、 γ -グルタミルシステイン合成酵素の触媒サブユニットが発現します。この遺伝子には、同じアイソフォームをコードする 2 つの選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月], 疾患: KEAP1 の欠陥は乳がんの原因となる可能性がある。 , 疾患: KEAP1 の欠陥は、非小細胞肺癌 (NSCLC) および肺腺がんに関連している可能性がある。 , ドメイン: Kelch リピートは、NF2L2/NRF2、BPTF、および PGAM5 との相互作用を媒介する。 , 酵素制御: PGAM5 のユビキチン化とそれに続く分解は、酸化ストレスおよびスルフォラファンによって阻害される。 , 機能: NFE2L2/NRF2 を細胞質に保持する。 CUL3 と RBX1 によって形成される E3 ユビキチンリガーゼ複合体の基質アダプタータンパク質として機能する。 NFE2L2/NRF2 を標的とし、プロテアソームによるユビキチン化と分解が行われ、その結果、転写活性が抑制され、抗酸化応答エレメントを介した解毒酵素遺伝子の発現が抑制されます。また、BPTF を細胞質に保持することもあります。 PGAM5 を標的とし、プロテアソームによるユビキチン化と分解が行われます。 , PTM: ユビキチン化され、プロテアソームによる分解を受けます。 , 類似性: 1 つの BACK (BTB/Kelch 関連) ドメインを含みます。 , 類似性: 1 つの BTB (POZ) ドメインを含みます。 , 類似性: 6 つの Kelch リピートを含みます。 , 細胞内局在: 細胞質と核の間を往復します。 , サブユニット: ホモ二量体。 NF2L2/NRF2 の N 末端調節ドメインと相互作用します。 BPTF および PTMA と相互作用します。 CUL3 と相互作用します。 KEAP1、CUL3、RBX1 を含む複合体の一部。 PGAM5 と相互作用する。 , 組織特異性: 広範囲に発現し、骨格筋で最も高い発現レベルを示す。 ,

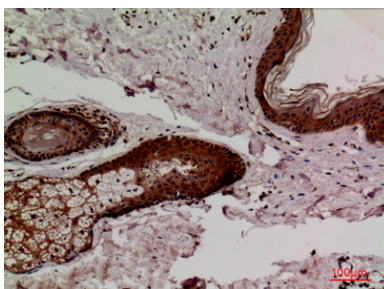
研究分野

ユビキチンを介したタンパク質分解;

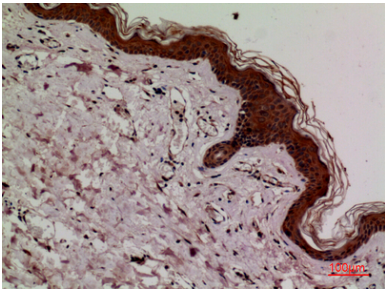
画像データ



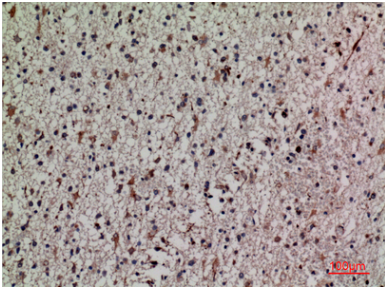
Keap1 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析。抗体は 1:1000 に希釈した。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



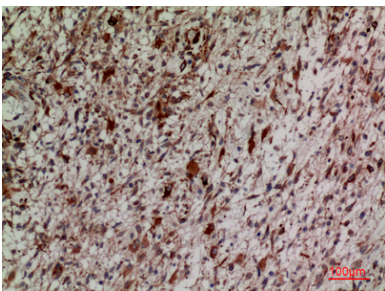
パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト皮膚の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された